

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

【飼い主相談】

犬猫等を飼育する前や飼育した後のしつけ・飼育等に関する飼い主等の各種相談に応じることにより、飼い主のライフスタイルに合った動物との生活の提案や、飼育継続が困難な状況等の相談への早期介入を行い、動物の終生飼養の支援や福祉部署との連携等による問題解消を図る。

ひとりひとりの市民の課題に寄り添い、ひとつひとつの「市民の幸せ」を実現することと、「ずっと一緒に幸せに暮らせるあたたかな神戸市」を実現する。

◎飼い方相談・犬猫のしつけ相談

犬のしつけや問題行動の解消に関する専門家が、電話や来所による面接により相談を受け付けアドバイスを行う。愛玩動物飼養管理士である専任職員が対応する。

相談内容により、市による対応が必要であると判断された事案について、市に対し情報提供を行う。

●電話、メールによる相談

開所時間内は随時対応した。犬猫等の健康に関する相談については、毎月第一水曜日の獣医師による健康相談（電話）を案内。しつけや問題行動の解消に関する相談については、毎月第一金曜日の獣医師による問題行動相談（電話）や、来所による相談についても案内。

また、飼育継続困難となった等の引き取り希望の相談については、神戸市の指示により生活衛生ダイヤルを案内している。

●来所による相談（事前予約制）

愛玩動物飼養管理士である専任職員だけでなく、相談内容により訓練士、インストラクター等の有資格者が相談者に助言・指導を行う体制を整えた。本橋孝志訓練士に依頼し、相談日時は月に2回×3組/1回、1組45分とし、事前予約制でマンツーマンで対応した。



市民相談室にて詳しく聞き取りを行った後、必要に応じて屋外での指導・助言等を行う。一頭一頭に合わせたきめ細かい対応を行っている。

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

電話による健康相談・問題行動相談の対応について

相談電話専用ダイヤルにて市民からの相談を無料で受け付けた。健康相談、問題行動相談共に、神戸市の事業として公益社団法人神戸市獣医師会所属の獣医師が市民相談室にて電話による相談に対応した。令和4年度からは水曜日の健康相談が第一水曜日のみとなっている。

相談専用ダイヤル：078-747-3063（直通）

◎健康相談：毎月第一水曜日 13:00～16:00

◎問題行動相談：毎月第一金曜日 13:00～16:00

当法人職員は、当番の獣医師に相談ファイル一式の受け渡し、獣医師が離席中の電話対応等を行った。また、問題行動相談については、電話だけで問題が解消できない場合について獣医師の判断で飼い主に来所してもらい相談を受け付けるケースがあり、その場合の予約管理のサポートも行った。

令和5年4月～令和6年3月までの来所による相談件数

年／月	相談実施日	相談件数	参加人数	参加頭数
令和5年4月	8日（土）／15日（日）／ 28日（金）	3	8	3
5月	3日（水・祝）／28日（日）	4	10	4
6月	26日（月）	1	2	1
7月	23日（日）	2	3	2
8月	12日（土）	2	4	2
9月	6日（水）	1	2	1
10月	4日（水）／28日（土）	5	10	5
11月	12日（日）	1	2	1
12月	13日（水）	2	3	2
令和6年1月	7日（日）／22日（月）	3	7	3
2月	14日（水）／24日（土）	4	8	5
3月	10日（日）／21日（木）	3	7	3
合 計	19日実施	31件	66人	32頭

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

【子犬のしつけ方相談会】

対象：生後4ヶ月齢までの子犬とその飼い主 参加費：無料

成長して問題が起こってから対処するのではなく、社会化期に様々な経験を積むことで問題行動を予防し、人間社会で楽しく幸せに暮らせるようにする。

開催日時：令和5年12月17日（日）14:00～16:00

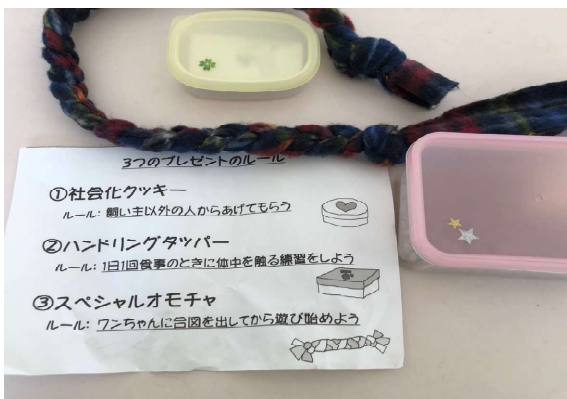
開催場所：共生センター ふれあい室

講師：獣医師/JAHA認定家庭犬しつけインストラクター 村田香織先生

参加人数：受講者2家族 犬2頭



先生から、概ね4ヶ月くらいまでの子犬はとても頭が柔軟で、この時期、は様々な刺激に慣れることで多くのことを学んでいく「社会化期」とも言い、親犬や兄弟犬との関わりの中で犬のルールも学び、人間と触れ合うことで人に対しての社会性も身に付けていくと教えていただく。



引っ張りっこの遊びに使うロープ、人との社会化に使うおやつを入れるケース、普段のトレーニングに使うご褒美をいれておく小さなケース。ロープは子犬が遊びの中でルールを学ぶだけでなく、噛みたいという要求を満たすことで「甘噛みへの対応」にも活用できる。社会化に使うおやつは、外で初めて出会う人から与えてもらうことで、「おいしいものを与えてくれる人」「人の手はこわくない」と子犬が学習できるツールとなる。



握った手の中におやつを入れ、犬が夢中になっている間に、抱っこをしたり、犬の身体のいろいろな所に触れ、触られることに慣れさせる。

≪参加者の声より一部抜粋≫

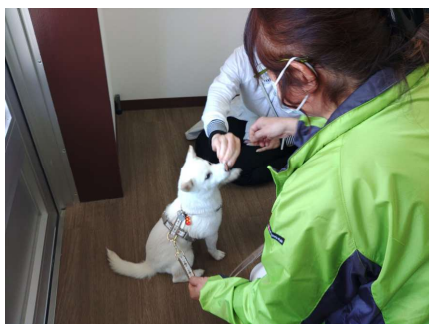
・噛まれないようにすることが大切だということを学びました。

今年度は、参加しやすいよう休日に開催した。今回は2匹とも、甘噛みに困っているという相談内容だったため、先生からはそもそも犬にとって「噛む」ということはどういったことかということや、「噛ませない」ためにはどのような対処をしていけばよいかということや、細かく教えていただいた。今後のフォローについても可能な限り対応させていただくこともお伝えした。

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和5年4月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/4/8	豆柴	5ヶ月	オス	未済
相談内容				
サークルの中では排泄しない（外に出るまで我慢している）。オスワリ、フセができない（エサ/おやつを見せると飛び上がる）。シャンプーが苦手。エサの匂いを嗅ぐと要求鳴きをする。興奮しすぎておしっこを所かまわず漏らす。				
対応について				
くつろげる場所とトイレを放すことを提案。排泄時に排泄を促す言葉「ワン・ツー」等声かけをすることをすすめた。「オスワリ」の時に立ち上がらないようほうびを鼻先に持っていきコントロールしながら「オスワリ」「フセ」をさせる方法を実演し、その場で飼い主に練習をして頂いた。シャンプーを嫌がることについては、まず体をどこでもさわられるよう慣れさせたうえで身体をぬぐう練習から始め段階を踏みながら少しずつ水やシャワーに慣れさせることをすすめた。食事の時の要求吠えに関しては、吠える事で要求が通るという学習をしないように、吠えると同時に吠えた犬を置いてきぼりにし部屋から出ていったり、エサを出すのを一旦やめるなどする方法を伝えた。興奮しすぎるとおしっこを漏らすことについては年齢の問題もあるので温かく見守ると共に興奮をさせ過ぎないように心がけることをすすめた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/4/15	トイプードル	6ヶ月	メス	未済
相談内容				
歯磨きをとても嫌がる。子犬なので今後しておいた方がよいこと、気をつけることがあれば知りたい。				
対応について				
歯磨きについては長時間押さえつけて一度に全部することは避け、短時間で少しずつ慣らすことから始めることを伝えた。また子犬のうちから身体のどこでも触れるように、ごほうびなどで気を逸らしながら身体に触れて触られることに慣れさせる。「オスワリ」「フセ」「マテ」などの基礎的なトレーニングを日常的に行うことをすすめた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/4/28	トイプードル	2歳	オス	済
相談内容				
留守番の時に誰もいないとずっと吠えている。怖がりで工事の音などでも吠えてしまう。チャイムが鳴って人が来ると尻尾を振って喜んで吠える。人は大好きで人がいるとおとなしい。				
対応について				
「外が見えると反応して吠えるので、外が見えない位置や部屋に場所を移す」「クレートやキャリーに入れて、そこで待てるようにする」等を訓練方法も併せて伝えた。チャイムが鳴ると反応することについては「玄関に行かせない」留守番については飼い主が外出するふりをしてクレートで待てたら褒める、玄関を開け閉めして慣らしていくなどの方法もすすめた。				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和5年5月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/5/3	ボーダーコリー	6ヶ月	オス	済
相談内容				
お散歩に出る時、急に興奮し走り回って飛びつくことがある。飼育環境をどのようにしたらよいか。				
対応について				
ボーダーコリーの犬種特性を伝え、運動量がとても必要な犬種であり、興奮する場合は散歩に出る前に庭でボール遊びなどをして少し落ち着いてから散歩に出るなどアドバイスした。何かをするときには必ず「オスワリ」のコマンドを出してから行い。家の中でも楽しくストレス発散できる方法や頭を使いながら楽しめるノーズワークなども併せて伝え、好奇心旺盛で運動が大好きな特性を満たすようにアドバイスした。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/5/28	MIX	6歳3ヶ月	オス	未
相談内容				
兄弟犬が4匹おり3年ほど保護施設に居た子を引き取った。犬に対しての問題はないが、人が苦手特に子どもと男性が苦手。家の中では近づく長男に対して唸りや遠吠えがあり困っている。				
対応について				
人に対して臆病なようすが見受けられたため、人に慣れさせるためにも必要な日常的なトレーニングを具体的に説明。 飼い主の指示で「オスワリ」「フセ」などできるようにした上で「マテ」をトレーニングし飼い主の指示で決まった場所で落ち着いてじっとできることを目標にすることをアドバイス。長男を含め家族全員で日常的なトレーニングをすることで少しずつ人にも慣れ、トレーニングで犬と接する機会が増えることで、犬にとっても人が安心できる存在になれることを伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/5/28.	MIX	7ヶ月	メス	未済
相談内容				
噛み癖、散歩中に吠える。トイレトレーニングについての相談。				
対応について				
噛み癖についてはまだ歯の生え変わり途中で、歯がむずむずして物を咬む欲求がある時期であることを伝え、咬む欲求を満たす咬んでもよいおもちゃを与えた上で、咬んでもよいものといけなものを教え、手などを咬んだ場合は「あっ！」と言ってその場から離れ、少しの間飼い主の姿を見せないようにすることを繰り返し、咬むことで犬にとって好ましくない状況になることを教えることで咬むことが徐々に抑えられるとアドバイス。 トイレトレーニングについても具体的な方法を伝えた。				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/5/28	マルチーズ	1歳5ヶ月	オス	済
相談内容				
室内を走り回るのが激しい。マンションの1階に住んでいて居室のすぐ横に共用の裏口があり、そこを通る人に激しく吠えるのでやめさせたい。				
対応について				
室内での走り回りについては、犬の運動に対する欲求を十分に満たすことが必要であることを伝え、散歩の時間や遊び方についてアドバイス。共用裏口の人への出入りに対して吠えることについては、犬の自由にできる場所を制限し共用裏口の近くに行かせないようにし、カーテンなどで外の様子を見えなくしたり、テレビやラジオなどの生活音で外の様子に気づきにくくなる環境づくりを心がけることをアドバイス。				

令和5年6月来所による相談の対応事例

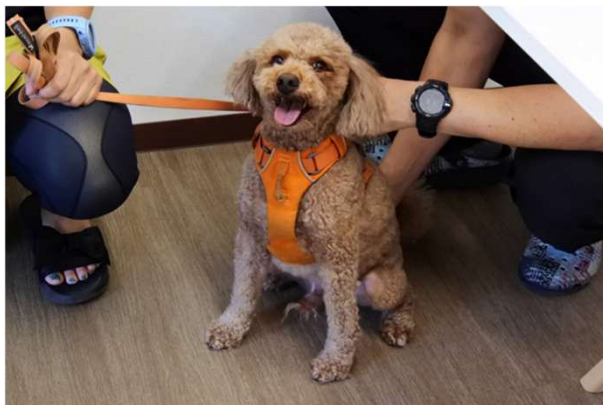
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/6/26	チワワ MIX	13歳3ヶ月	オス	済
相談内容				
約1ヶ月前に13歳の保護犬を家に迎えたが抱っこしようとしたら咬むことがある。いつ抱っこしても咬まれないようにしたい。信頼を深めたい。				
対応について				
犬が寝ている時やソファの上でくつろいでいる時に抱っこしようとするとう咬むとのことだったので、いきなり抱っこせず犬の方から近寄ってきた時に相手をするようにし、撫でる時も頭の上から撫でるのではなく、身体の下の方から撫で徐々に慣らしていくことを伝えた。家に来て1ヶ月弱であり、保護犬のため以前どのように飼育されていたのかわからないので、自分の名前を認識できるようおやつを使いながら名前を呼んで近寄ってくれば与えることを繰り返し、「飼い主の方に来たら楽しいことがある」という風に教え慣らすことをアドバイスした。				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和5年7月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/7/23	トイプードル	3歳6ヶ月	オス	済
相談内容				
早朝、クレートから出すと子どもが寝ている場所に行き、寝返りをすると手に咬みつく。怖がり、警戒して吠える。				
対応について				
犬を抱き上げ背中側を飼い主の胸につけるようにし、抱っこをして力が抜けてきたと思ったら下におろすことを繰り返し身体に触れられることに慣れさせる。犬が自分でしたいことを優先することなく、飼い主の言うことを聞いたらごほうびを与えることを繰り返すことを伝えた。怖がり、吠えることについては飼い主の声かけも刺激となる場合があるため、犬が吠えても飼い主が反応しないようにし、普段から飼い主の言うことを聞けば良いことがおこる、指示に従えば褒めてもらえるということを繰り返し、普段から十分にコミュニケーションをとることで、家族が頼りになる存在であることを伝えるようにすることをアドバイス。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/7/23	キャバリア	7ヶ月	メス	済
相談内容				
覚えていたトイレが家の中で全くだけなくなりました。犬が相手にされていない時など気に入らないときにおしっこを床ですしてしまう。ドッグフードを手であげないと食べなくなりました。				
対応について				
トイレについては犬の精神的なことも影響し、不安になったり、自己主張をするためにマーキングしている場合があり、犬の不安要素を取り除くことで落ち着いて過ごせるのではないかと伝え、サークル内で一定時間過ごさせることや、クレートトレーニングを行い、最初は短い時間からはじめ徐々に待つ時間を延ばし、きちんと待つことができればごほうびを与えそこに入れば飼い主が良いことをしてくれると学習させることをアドバイス。フードについて、半分は手で、残り半分は器で与えることを試すこと伝えた。				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和5年8月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/8/12	スタンダードプードル	6ヶ月	オス	未済
相談内容				
トイレの場所を覚えていそうだがトイレに前足だけ入れて排泄する。トイレから少し離れた場所で排泄してしまう。生後5ヶ月の頃にブリーダーから迎えた。普段はリビングルームで過ごし、留守中もリビングで自由にさせている。				
対応について				
トイレの設置状況を確認したところ、犬の大きさに比べて小さ目のトイレシートのワイドサイズ（45×60cm）対応のトイレを使用していたため、スーパーワイドサイズ（60×90cm）対応の大き目のトイレに変更することをすすめた。トイレの境界が犬にもはっきりと分かるようにできればサークルなどでトイレの周りを取り囲むような構造にすることをすすめた。排泄時にどういった仕草をするかを観察し、排泄のタイミングを見計らって排泄時に「ワン・ツー」などの声がけをすることを助言し、声がけと排泄行動が結びつくよう習慣づけることをアドバイス。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/8/12	トイプードル×チワワ MIX	2歳9ヶ月	オス	済
相談内容				
怖がりな面があり、無駄吠え、咬み癖がある。1歳ぐらいの頃から様々な問題が出てきて、一匹で留守番をしている時は家のチャイムが鳴っても外で物音がしても一切吠えないが、家に誰かがいるときは、家の前を通る車の音や近所の犬が吠えた声に反応して吠えるようになった。				
対応について				
普段は家で自由に行動していたため、ある程度犬の行動範囲を制限し飼い主の指示のもと一定の時間サークルやクレートで過ごさせるよう進めた。不意な動きに対しての過剰な反応が見受けられたため、飼い主が動く前に「オスワリ」などの指示を与えたり、クレートの中に入らせるなどしてから飼い主が動くように工夫し、「咬む」というシチュエーションをつくらぬよう気をつけることを伝えた。併せて、犬の行動のコントロールを行うためにも、必要な日常的なトレーニングについて具体的に伝えた。				

令和5年9月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/9/6	ラブラドルレトリバー	10歳	オス	未
相談内容				
飼い主の母がコロナに感染した後から、咳をすると逃げてしまう。家でも母のことだけを避け一緒に散歩に行きたがらない。				
対応について				
家での様子を伺うと朝のごはんについては飼い主の父が与えていたため、信頼関係を再構築するため母が朝夕のごはんを与えるようにすることをアドバイス。犬の嫌がることをしない（嫌がる場所に行かない）なども併せて伝えた。今年の夏の暑さは尋常ではなく、散歩に行かないのは気候や年齢的なことも影響している可能性もあるため、飼い主の母の体調が戻り、少し涼しくなるまで様子を見てそれでも散歩に行きたがらない状況が続くようであれば、再度相談してもらうよう伝えた。				

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和5年10月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/10/4	トイプードル	9ヶ月	メス	済
相談内容				
無駄吠え、音に反応する、通行人に吠える。朝起きたら吠える。				
対応について				
犬が吠えることは自然なことであることを伝え、吠えてもらいたくないときに「ヤメロ」とコマンドを出して静かにできたらご褒美を与える。オスワリをして待つことができればごほうびを与えるなどを繰り返し、飼い主の指示をきけば良いことがあるということを犬が学習するトレーニングを繰り返しおこなうことを伝えた。飼い主との信頼関係を築き飼い主が犬にとって安心できる存在になることで散歩に出ても怖がるのが減り、散歩で運動量が増え満足度があがれば無駄吠えも減っていくことを伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/10/4	トイプードル	3歳9ヶ月	オス	未
相談内容				
最近、両親と同居を始めたが両親のみ咬みつく。				
対応について				
両親に犬を預けていたときは咬まなかったが、同居を始め環境が変わった不安もあり、両親のことを家族だと認識している途中ではないかと伝えた。どの犬でも撫でられたら喜ぶ訳ではなく、嫌がるサインを出していたらやめる。犬の方からかまってほしいと自分から寄ったときは直ぐに触らず、「オスワリ」などの指示を出し従ってから触るようにすることで飼い主の指示をきくことができるようになると伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/10/28.	ラブラドルレトリバー	3歳	メス	未
相談内容				
吠えるのをやめさせたい（インターフォンが鳴ると吠える。外の道路に通行人の気配があると吠える）。突撃してジャンプする。				
普段リビングで犬は自由に過ごしていて、玄関にも近く外が見えすい。家は住宅街の中で静かな環境。家の中もテレビなどはあまりつけずに静か。				
相談者が1ヶ月入院中、朝は大型犬の飼育経験がない人、夜は飼育経験がある人に散歩してもらっていたため、散歩に連れて行ってくれる人がインターフォンを鳴らすことでピンポンに反応するようになった。				
対応について				
犬が過ごす場所を外の様子に気づきにくい場所に移動することをすすめ、静かな環境だと外の様子に気がいきやすくなるので、ラジオやテレビなどの音を聞かせて周りの物音に気づきにくい環境にすることをアドバイス。日常的にトレーニングをする習慣がなかったため、短時間でよいので日常的に「オスワリ」「フセ」「マテ」のトレーニングをすることをすすめた。並行し、飼い主に注意が向けられたときに犬の名前を呼んで呼び寄せやってきたらごほうびを与えることを繰り返すことをアドバイス。日常的に「マテ」などの飼い主の指示に従わせるトレーニングを繰り返すことで吠える代わりに指定の場所で待つ行動へ切り替えていくことをすすめた。				

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/10/28	柴	1歳3ヶ月	メス	済
相談内容				
怖がりな面があり、無駄吠え、噛み癖がある。噛み癖がひどく、本気噛みをする、特に散歩中に咬む。散歩のときは先々自分が前に行こうと興奮気味、止まって座り込むことも多く無理に引っ張ると怒って咬んでくる。他の犬を見ると興奮気味になる。満足に遊べないと興奮がおさまらないのか飼い主を咬んでくることもある。				
対応について				
基礎的なトレーニングを日常的に行っていなかったため、普段の生活の中で行うことをすすめ具体的なやり方を伝えた。咬むなど、飼い主にとって望ましくない行動をしたときには、行動した瞬間に「イケナイ」などの言葉を言ってから犬から離れることを提案。「マテ」などの犬の行動を制御するトレーニングを繰り返し、飼い主にとってよくない行動をする前にとめることを伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/10/28	ミニチュアシュナウザー	6ヶ月	オス	未済
相談内容				
手や服に咬みつく（人、服、ブラッシングの際のブラシなど）。家の中では外を歩く人やインターフォンに吠える。散歩に出た際は興奮して吠えまくる（自転車やバイクなど）。拾い食い、ウンチを食べる。				
対応について				
子犬で基礎的なトレーニングを日常的に行っていなかったため、普段の生活の中で行うことをすすめ、ごほうびを使った「オスワリ」「フセ」などのやり方を具体的に説明し実際にも体験していただいた。併せて名前を呼んで呼び寄せごほうびを与えることや、指定した場所で「マテ」ができるようにトレーニングすることを伝えた。				



令和5年11月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/11/11	スタンダードプードル	6ヶ月	メス	未済
相談内容				
ひどい甘噛みと要求吠えのしつけに困っている。大型犬なので早めに何とかしたい。サークル、クレートは使わずに普段は自由に過ごさせていて、夜は寝室で一緒に寝ている。				
対応について				
サークル、クレートトレーニングをおすすめし一定の時間過ごさせることを提案し、甘噛みについては咬んでよいもの咬んではいけないものを決めて、咬んではいけないものを咬んだときは「イケナイ」などの声を出して部屋から立ち去り一定の時間、犬を一人ぼっちにさせることを提案した。				

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和5年12月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/12/13	柴	3ヶ月	メス	未済
相談内容				
散歩に行こうとして、首輪を着けようとしたり抱っこしようとしたら咬みつく。食事のときに咬みつく。				
対応について				
<p>基本的なトレーニングについて具体的に伝え、「マテ」や呼び寄せのトレーニングを十分に行い、優しく撫でるなどして体にふれさせることに慣らしながら、ゆっくりと抱き上げるように伝えた。</p> <p>また、器にフードを一度に入れずに飼い主の手から与えたり、少しずつ器に入れて飼い主の手に慣れさせる方法を伝えた。</p> <p>子犬のため十分に運動をしエネルギーを発散させ欲求を満たしながら遊び、おもちゃについては与えっぱなしにせず、その都度片付け独占欲がつかないように気をつけるよう伝えた。</p> <p>4～5ヶ月になってもおさまらない場合はしつけ教室も検討するようにすすめた。</p>				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2023/12/13	柴	5歳	メス	済
相談内容				
2週間前に繁殖引退犬を引き取った、特に大きな問題はないが、これから犬との生活をどうすれば良いか。家で留守番中に見守りカメラで観察すると脚をずっと舐めているようすが映っていた。犬にも人にも吠えることはなく、犬にも無関心なようす。				
対応について				
引き取って2週間ということで環境に慣れさせるため、名前を呼んで呼び寄せることや、「オスワリ」「フセ」などの基礎的なトレーニングを繰り返すことをすすめた。				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和6年1月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/1/7	ミニチュアシュナウザー	2歳6ヶ月	オス	済
相談内容				
家のトイレで排出できない散歩し始めたら家でしなくなった。定期的に庭か散歩に出て排出させている。散歩のときにかなり引っ張り吠える。				
対応について				
先住犬のトイレと隣接してトイレがあるとのこと。トイレを離すことと、先住犬にマーキングされないように周りを囲って排泄時のタイミングでトイレに連れて行きそこで排泄を促す言葉かけをすることを提案。散歩中の引っ張りについては日常生活の中で基礎的なトレーニングを心がけ、特に名前を呼んで近くに呼び寄せるトレーニングを繰り返すことを提案。 散歩時には引っ張ろうとする時には、飼い主が呼び寄せ横につけるよう心がけると共にリードを常時張らないようにコントロールする、飼い主の主導の下で犬の方が飼い主についていくようにすることを心がけるよう伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/1/7	トイプードル	7ヶ月	メス	未済
相談内容				
散歩が怖いのかすぐ帰ろうとする、そのため散歩は家の周り、他の犬と出会っても逃げ回り交流できない。一旦離れると捕まえられない。拾い食いをする。銀杏、ガム、タバコのフィルターなど口に入れるなど。				
対応について				
日常生活の中で基礎的なトレーニングを心がけ、呼び寄せると来るようにすることを目標とし具体的なトレーニング方法についても伝えた。 おもちゃ等は、与えっぱなしではなく飼い主の管理の元でその都度出し、遊び終わったら片付ける習慣をつけるように伝えた。 日常のトレーニングを繰り返し、家の外でも飼い主の指示に従えるように徐々にトレーニングすることをすすめ、クレートトレーニングの具体的な方法も伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/1/22	トイプードル	9歳4ヶ月	メス	済
相談内容				
5年前に知人から引き取った。あまりかまってもらっていなかった様子。 吠える。物への執着が強く、前触れもなく急に咬みつく。おしっこをシートでしてくれない。 ケージに入れている時間が長い。				
対応について				
基礎的なトレーニングをすすめ具体的な方法を伝えた。長時間ケージに入れることは避け自由に出入りできるようにし、トイレスペースを広めにしていつでもケージ内のトイレを使えるようにすることをすすめた。咬むことに関しては咬んだときには犬から離れ無視をすることで犬にとって好ましくない状況をつくる。おもちゃに執着した場合は他のおもちゃやおやつなど別のもので誘導し離させ、その都度片付け与えっぱなしにしないよう伝えた。				

⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和6年2月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/2/14	カネ・コルソ / グレートデーン	2歳 / 6ヶ月	メス / メス	済 / 未済
相談内容				
犬に飛びつく 動物に飛びつく				
対応について				
基本的なしつけをきちんとするように（座る・待つ・呼んだら絶対にくる） 犬の都合のよいようにするのではなく、飼い主に集中でき制御できるようにしていく。 呼んで来ることができれば、次に待てるように、待つことができるようになれば指示があるまで待てるように。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/2/24	マルチーズ	1歳11ヶ月	メス	済
相談内容				
自分の脚を舐める頻度が多くなっている。薬などは塗っていないが痒くてなのかストレスなのかがわからない。飼い主が帰ってきてソファーにいる時にしきりに舐めることが多く声をかけても無視をする。				
対応について				
舐めたときにはかまひ過ぎずその場から離れるなど犬にとって好ましくない反応を飼い主がする。ボール遊びなど犬が疲れる遊びや地域岸駒を与えて退屈しない工夫をする。 トッピングの野菜が原因の可能性も考えられるため与えるのを止め様子を見る。 ひどく舐めたり、悪化するようであれば皮膚科認定医のいる動物病院への受診もすすめた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/2/24	MIX（ウェスティ×マルチーズ）	6歳7ヶ月	メス	済
相談内容				
本気で咬むことがあり困っている。元々神経質な性質だったが特に犬が3歳の頃に娘が生まれてからは縄張りに近づいただけで唸り、娘は目が合っただけで何度か本気で咬まれた。 娘を犬に近づけないよう気をつけているがマンションの室内飼いのため完全に隔離は難しく犬も日々ストレスを感じていると思う。				
対応について				
犬の攻撃行動に移る課程やボディランゲージによるストレスサインについて話し、普段から犬を刺激しないように気をつけ、唸ってから避けるのではなく唸る前の段階でごほうびを与えるなどして「場所守り行動」をさせないよう気をつけるよう伝える。 咬む状況をつくらず、犬がストレスを発散させることが必要だと伝えた。				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/2/24	マルチーズ	7ヶ月	オス	未済
相談内容				
保護犬として迎えられ一緒に暮らし始めて4ヶ月が経過「家族（夫婦）を咬む」「興奮して吠える」「同居猫と犬が仲良くできずケンカに至る」という行動について。				
対応について				
<p>「して欲しくないことはさせない」というポイントを伝え4つのアドバイスを伝えた。</p> <p>同居猫との関係を悪化させないように、飼育スペースを分ける「平和な環境づくり」を提案。</p> <p>「家庭内の物の管理」犬が口に入れたら困るものを届くところに置かず口に入れることを防ぐ。</p> <p>「体に触れる練習」おやつを渡すと犬の所有物になり守って咬もうとするので飼い主が持った状態で食べさせながら少しずつ体に触れるなど食べて夢中になっている間に体に触れる練習をすすめた。</p> <p>「投薬の検討」興奮しやすく興奮状態が続いてブレーキが無い状態に対し、問題行動診療の専門家のアドバイスとして脳のブレーキの役割を補う薬を検討した方が良い場合もあると伝えた。</p>				



⑥ 「お困りごと」 犬猫飼育者支援事業（飼育に関する個別相談）

令和6年3月来所による相談の対応事例

相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/3/10	MIX（マルプー）	1歳3ヶ月	オス	済
相談内容				
咬みつくことと、吠えることに困っている。				
対応について				
基本的なしつけをきちんとするように伝え、一定時間待つトレーニングを5分を目標に少しずつ待つ時間をのばすようにアドバイス。また咬む行動を抑える方法を伝えた。吠える行動については吠える前に名前を呼んだり指示を与え吠える対象から飼い主に注意をそらす方法を伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/3/10	トイプードル	5ヶ月	メス	未済
相談内容				
咬み癖が直らず、妻の服や靴下を咬む。じゃれて指を咬んでくる。散歩時は足にまとわりつき進めない。				
対応について				
子犬のため歯がムズムズして咬む時期なので、咬んでもよいおもちゃを与えて欲求を満たすと共に、普段遊ぶおもちゃについては飼い主が管理して与えっぱなしにはせず遊びが終わる都度片付けることを伝えた。				
相談日	犬種	年齢	性別	去勢・避妊手術
2024/3/21	MIX（チワプー）	6歳		
相談内容				
散歩に行っても歩きたがらない、嫌な人に唸ったり吠えたりして自分勝手。				
対応について				
嫌な人に出会ったらその人からおやつをもらうように少しずつ慣れさせる。犬の要求を通さず飼い主の指示に従うようにする。				



「咬む」という行動の中には、しつけでは対処できない、場合によっては投薬を検討した方がよいケースもあった。そのような場合は、専門的なアドバイスと処方ができる動物病院につなぐ必要があるため、問題行動診療のできる獣医師のサポートを得て相談業務を行ったが、そのような件数が多くなると来所による無料相談だけでは対応が困難となる。

電話でのフォローアップも行ったところ、電話がつかない家庭以外は問題行動の解決に向けて各家庭で頑張っておられる様子が伺えた。今後、継続したアドバイスが必要なケースに備え、自分の地域でも相談できるプラットフォームのような仕組み作りを進めていきたい。